

スマートフォン・携帯電話等の使い方について 考えてみましょう！ ～ルールを決め・守ること～

平成30年7月に庄原市内小学校3年生から中学校3年生を対象に、「スマートフォン・携帯電話等（タブレット、iPod、PSP、3DS等メール、LINEができる機器を含む）の実態調査」を行いました。調査結果から次のようなことが明らかになりました。

1 所持率

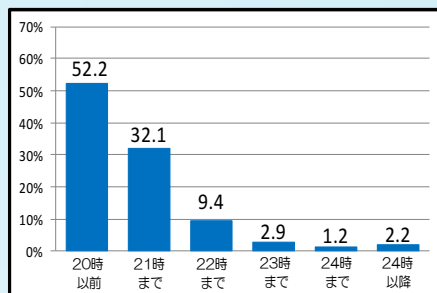
	小学校3・4年生	小学校5・6年生	中学生
所持率	60.4%	77.6%	80.2%

2 利用状況

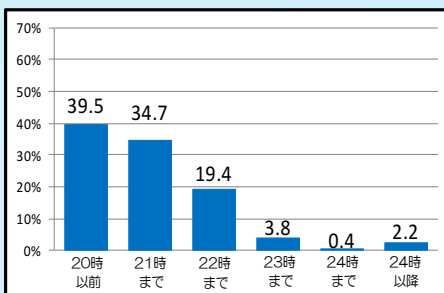
利用状況 上位5項目 (複数回答有)	小学校3・4年生		小学校5・6年生		中学生	
	①ゲーム	63.3%	①ゲーム	76.7%	①ゲーム	68.9%
	②動画を見る	49.1%	②動画を見る	60.5%	②音楽を聞く	66.2%
	③音楽を聞く	31.5%	③音楽を聞く	44.2%	③動画を見る	65.3%
	④ひまつぶし	28.0%	④ひまつぶし	32.5%	④メール・LINE	56.8%
	⑤勉強	21.6%	⑤情報収集	30.4%	⑤情報収集	49.1%

3 利用時間（何時まで利用しているか）

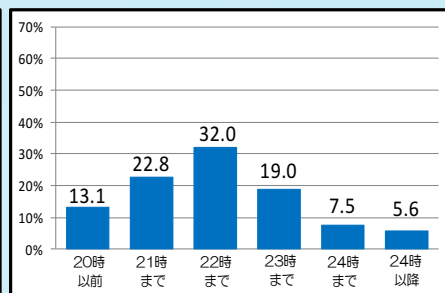
小学校3・4年生



小学校5・6年生



中学生



★ 利用時間と学力の関連

全国学力・学習状況調査結果から「スマートフォン・携帯電話の利用時間」が長くなればなるほど、各教科の平均正答率が低下する傾向にあることが明らかになっています。

4 家庭でのルールや約束

	小学校3・4年生	小学校5・6年生	中学生
ルール・約束がある	77.8%	79.7%	60.3%

【保護者の責務】「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」には、子供にインターネットを利用させる際の保護者の責務が規定されています。

- 子供のインターネット**利用状況を適切に把握**する
- フィルタリング等の利用により、**子供のインターネットの利用を適切に管理**する
- 子供が**インターネットを適切に活用する能力の習得の促進**に努める
- 不適切な利用により、売春、犯罪の被害、いじめ等**様々な問題が生じることに留意**する

もし、使うならルールが必要です。裏面を参考に、家族で一緒に考えてください。

家庭で守るべき3つの約束



【その1】 利用時間を決めよう！

スマートフォン等の利用目的は多様化しているため、時間を奪われ、規則正しい生活リズムが崩れる恐れがあります。



【その2】 何時まで利用するかを決めよう！

中学生になるとLINEやメールを利用する人が増え、夜遅くまで利用している割合が高くなっています。



【その3】 保護者が利用状況を確認しよう！

ネット犯罪被害やいじめを防ぎ、児童生徒の正しい判断力を育成するために大人が見守ることが必要です。

その他にも「家庭のルール」が必要です。ルールを決め・守ることが大切です。

- 食事中は使用しない
- 保護者にことわって、近くで使う
- 家の中ではリビングで使う
- 話しかけられたら手を止め、対応する
- 変わったことや困ったことが起きたら、すぐに大人に相談する
- 自分が言われて嫌なことや悪口はラインやメールで送らない
- 公共の場で利用するときは、ルールやマナーを守る など考えましょう。

★庄原市は、スマートフォン・携帯電話等の問題から子供を守る取組を推進しています。

- ① 学校には持ち込まない。保護者が責任をもつ。
- ② 「STOP9」スマートフォン・携帯電話による通信を午後9時以降はしない。